

貧酸素水塊速報 (2007年)

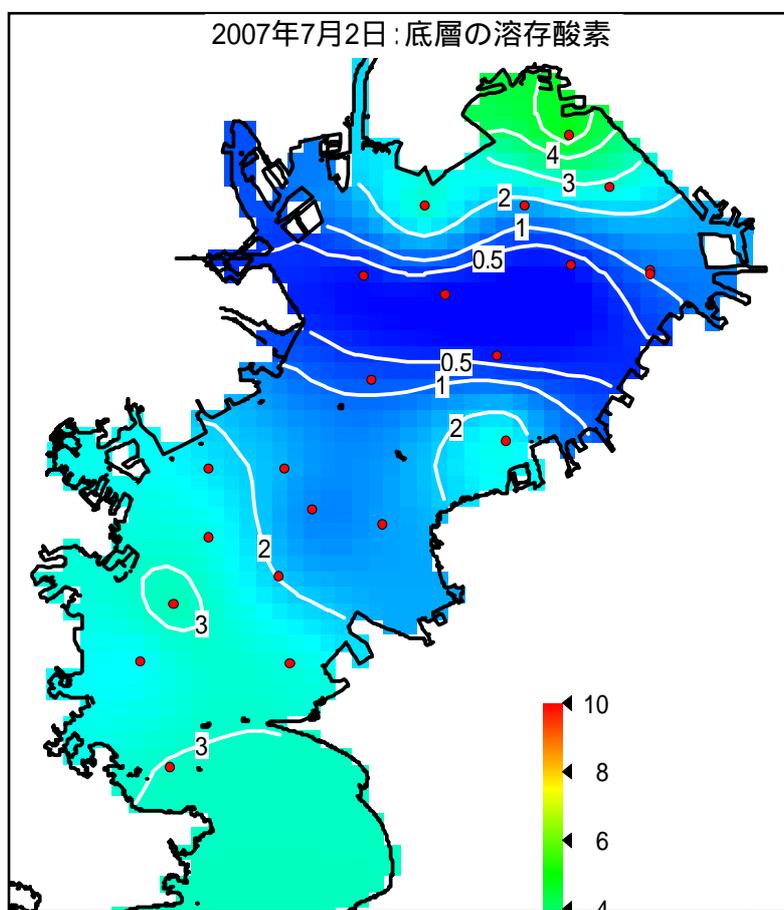
千葉県水産総合研究センター(編集)
 神奈川県水産技術センター
 内湾底びき網研究会連合会(千葉県)

協力:海上保安庁海洋情報部
 協力:千葉県環境研究センター
 協力:東京都環境局
 協力:第三管区海上保安本部

貧酸素水塊は、内湾の広い範囲(湾奥を除く)に分布していました。また、今年初めて、深堀部以外でも海底直上(1~2m)に無酸素水塊が認められました。

水温は表層19~24℃、底層14~21℃であり、6月26日同様、神奈川寄りの底層に低温高塩分な水塊が分布していました。

湾奥の東京灯標から千葉市地先は濃い赤潮で、水色は赤褐色、透明度は1.5m以下でした。また、出現プランクトンの優占種は渦鞭毛藻のプロロセントルム ミカンス(*Prorocentrum micans*)とケラチウム フスス(*Ceratium fusus*)でした。



底層の溶存酸素量分布 (ml/L:速報値)
 平成19年7月2日観測分

酸素飽和度と溶存酸素量の目安		
酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5ml/L	貧酸素水
30~40%	2.0ml/L	魚類に影響
	1.5ml/L	貝類危険
10%	1.0ml/L	
	0.5ml/L	